

2014-3

学会通信

平成 26 年 3 月 31 日

NO.78

工業経営研究学会

Association for the Study of

Industrial Management (Japan)

北の都・冷涼な札幌へお越しく下さい

第 29 回全国大会のご案内

第 29 回全国大会実行委員会委員長

大平義隆(北海学園大学)

会員の皆様におかれましては、ご活躍の日々をお過ごしのことと存じます。本年度の工業経営研究学会は、9月10日から12日までの3日間、冷涼な北の都札幌にあります北海学園大学で開催いたします。多くの方のお越しをお待ちしています。

本年も、本学会羽石会長の3年間の基本方針である「工業経営研究と日本企業の再興」から、統一論題のテーマを「工業経営研究は今「何ができるのか」「何をしなければならないのか」にしたいとおもいます。このテーマは第28回全国大会テーマに酷似しています。不思議に思われる方もおられるかもしれません。私も第29回全国大会実行委員会は会長のあげられた基本方針の中身が工業経営研究にとって極めて重要であることに思いを一致しました。そこで、昨年までの議論に今一度向き合い、それを深めるべきだと考え、テーマに継続性を持たせることにいたしました。

工業経営はどのように研究すればよいのか、研究者は何を問うべきなのか、社会からも問われることにならないのでしょうか。我々は具体的な成果を残していかなければならないことを肝に銘じなければなりません。そこで皆様、ぜひとも昨年のお熱い議論を再度思い起こした下さったうえで、涼しい亜寒帯気候の北海道にお越しく下さり、学会の場で白熱した議論を続けていきましょう。皆様のおいでを心よりお待ちしております。

大会が開催される北海学園大学について簡単に紹介させてください。本学は学園創立129年をむかえる道内では最古の私立大学です。会場の豊平キャンパスには経済学部、経営学部、法学部、人文学部がそれぞれ1部2部をもち、山鼻キャンパスには工学部があります。それぞれ大学院修士・博士課程があり、加えて法務研究科があります。会場となる豊平キャンパスは札幌市のほぼ中心部に位置し、極めて利便性の高い場所にあります。札幌駅から地下鉄東豊線で3つ目、「大通」、「豊水すすきの」の次が下車駅「学園前」です。「学園前」駅はその名の通り、北海学園大学の校舎地下にあり、「すすきの」にも「大通公園」にも数分で行くことができます。不思議な大学ですので、どうかご覧になってください。

さて、実行委員会では、多くの会員の皆様に関心を持っていただけるプログラムを作り、ご参加くださった皆様が多くの交流の機会を持つことができる大会をめざして準備を進めております。会員の皆様、この夏は札幌へと足を向けてくださいますようお願いいたします、開催挨拶を終えたいと思います。ありがとうございました。

大会日程 2014年9月10日(水)から12日(金)
 9月10日(水) 見学会、理事会
 9月11日(木) 自由論題、特別講演、会員総会、懇親会(全日空ホテル)、理事会
 9月12日(金) 統一論題、シンポジウム、研究分科会、理事会
 大会会場 北海学園大学豊平キャンパス 7号館
 (札幌市豊平区旭町4-1-40 札幌駅より地下鉄東豊線学園前駅下車徒歩0分)
 統一論題 「工業経営研究は今『何ができるのか』『何をしなければならないのか』」
 工場見学 土谷製作所
 〒065-0042 札幌市東区本町2条10丁目2番35号 電話011-781-5883
 見学予定 10日14時現地集合 定員20名(大会申込みハガキにて受付、先着順)

第29回全国大会 報告者募集

統一論題と自由論題の報告者を募集します。なお、統一論題については自薦・他薦を問いません。ふさわしい方をご推薦下さい。様式は問いません。実行委員会までご一報ください。

(1) 報告者応募の締め切り 5月31日(土)

応募者多数の場合は大会実行委員会で選考させていただきますのでご了承ください。

応募内容・方法(原則として、メール送付でお願いします)

①報告タイトル

②報告者氏名・所属・会員資格

(共同報告の場合は報告者すべての氏名・所属・会員資格を明記のこと。なお、発表条件など詳細については学会ホームページでご確認ください)

③報告要旨(400字程度、キーワード5つ、書式は自由)

(2) 大会予稿集原稿の締め切り 7月15日(火) 必着

(3) 報告者には、報告依頼文とともに原稿執筆要領を6月上旬にお送りします。

応募先 北海学園大学経営学部 大平義隆研究室

062-8605 札幌市豊平区旭町4-1-40 TEL090-8372-2149

E-Mail kkg2014@hgu.jp

会員移動の報告 (2013.9~2014.3)

1. 入会者

「正会員」 鶴田 佳史(大東文化大学 環境創造学部)、九里 徳泰(富山県立大学 工学部)
 渡辺 彩子(ミッドメディア有限公司)、田中 幹大(摂南大学 経済学部)
 酒井 幸雄(帝人株式会社)、安随 友和(追手門学院大学 経営学研究科)
 荒井 将志(杏林大学 総合政策学部)、井口 知栄(慶応義塾大学 商学部)
 菊池 航(立教大学 経済学部)、山中 伸彦(立教大学 ビジネスデザイン研究科)
 「院生会員」 安西 克己(作新学院大学大学院 経営学研究科)
 吉村 司郎(大阪市立大学大学院 創造都市研究科)、

2. 退会者（本年度末での退会希望者を含む）

「正会員」 常田 稔（早稲田大学）、山田 真由美（新日本監査法人）、篠崎 香織（東京富士大学）

「院生会員」 谷口 佳菜子（大阪市立大学大学院）、遠山智久（東京大学大学院）

「学会賞・研究奨励賞・若手研究者賞」候補作品の募集（再掲）

本学会「内規」第13条により、2014年度の学会賞（年齢制限なし）・研究奨励賞（31歳以上40歳未満）・若手研究者賞（30歳以下が対象）の候補作品の推薦を4月末までに、林正樹副会長（「会員表彰選考審査」担当）または学会事務局宛にお知らせください。自薦・他薦を問いません。なお、会員表彰推薦書の様式は学会ホームページに掲載されているものをダウンロードしてご利用ください。

2014年度会費の納入のお願い

本学会の会計年度は、2012年年8月の総会で会則第17条（会計年度）を「7月に始まり、6月に終わる」と改訂することが承認されましたので、2013年度から次年度分を前納していただく形をとることで、資金運用の安定化と会計処理の迅速化をはかってきました。

つきましては、2014年度（2014年7月から2015年6月まで）の会費の振込用紙を同封しますので、前年度と同様に前納していただきますよう、ご協力をお願いします。

工業経営研究学会 学会通信 78号（14-3） 2014.3.31

発行人 羽石 寛寿 編集担当 黒澤 敏朗

学会事務局 摂南大学経営学部 黒澤研究室内

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町 17-8

Tel: 072-839-9174

E-Mail: kurozawa@kjo.setsunan.ac.jp、HP: <http://asimj.jp/>

会員事務（会費納入、住所管理、学会通信・学会誌の郵送など）担当

（有）学協会サポートセンター

〒231-0023 横浜市中区山下町 194-502

Tel: 045-671-1525、E-Mail: scs@gakkyokai.jp